

気象警報発令時及び公共交通機関不通時の医学研究科医学専攻、医科学専攻、社会健康科学専攻、ゲノム医学国際連携専攻科目に係る授業・試験の取扱い

(平成26年9月11日 医学研究科会議承認)

(平成30年2月8日 医学研究科会議一部改正)

気象警報が発令された場合又は公共交通機関が不通の場合、学生の事故防止のため、医学研究科医学専攻、医科学専攻、社会健康科学専攻、ゲノム医学国際連携専攻科目の授業・試験を次のとおり取り扱う。

### 1. 授業の休止、試験の延期

① 下記(1)又は(2)の場合は、授業を休止し、又は試験を延期する。

(1) 京都市又は京都市を含む地域に特別警報、暴風警報が発令された場合、又は次の(イ)、(ロ)のいずれかに該当する場合

(イ) 京都市営バスが全面的に不通の場合

(ロ) JR西日本(京都発着の在来線)、阪急電車(河原町・梅田間)、京阪電車(出町柳・淀屋橋間又は中之島間)、近鉄電車(京都・西大寺間)のうち、いずれか3交通機関以上が全面的又は部分的に不通の場合

(2) 医学研究科長の判断による場合

② 授業・試験開始後に上記(1)又は(2)の事態が生じた場合は、授業の休止し、又は試験を延期する。

### 2. 暴風警報の解除、公共交通機関の運行再開に伴う授業・試験の実施

暴風警報が解除された場合、又は公共交通機関の運行が再開された場合は、以下の基準により授業・試験を実施する。

① 午前6時30分までに解除・運行再開の場合 1時限から実施。

② 午前10時30分までに解除・運行再開の場合 3時限から実施。

③ 午後3時までに解除・運行再開の場合 5時限から実施。

ただし、午後4時30分より前に開始する授業を除く。

### 3. 暴風警報の発令・解除、公共交通機関の運行の確認・周知

① 暴風警報の発令・解除及び公共交通機関の運行の確認は、テレビ・ラジオ等の報道機関の報道による。

② 1時限開始後に上記1①の事態が生じた場合は、掲示等により周知する。

附則

この取扱いは、平成26年9月11日から実施する。

附則

この取扱いは、平成30年4月1日から実施する。